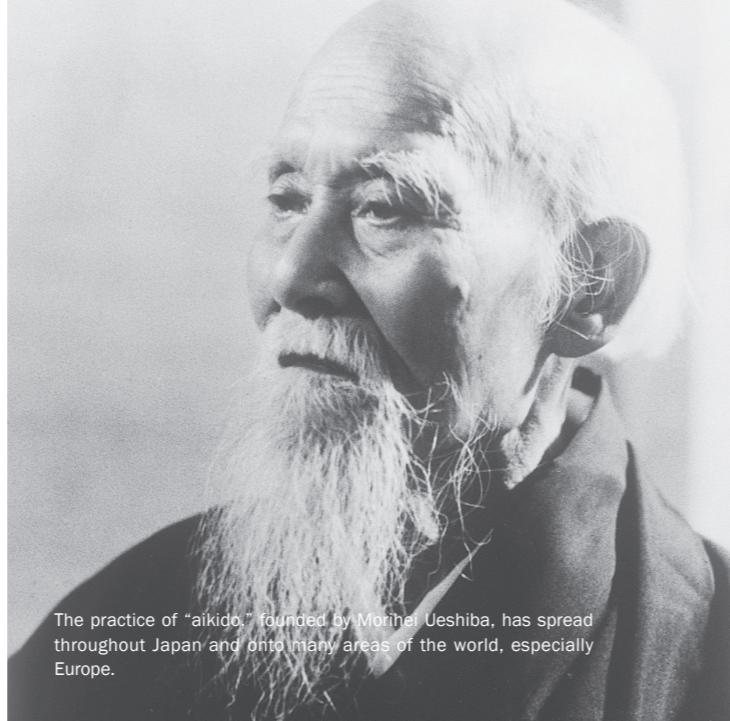


合氣道の理念は、武道を通して
「合氣道の創始者である植芝
盛平（うえしば もりへい）
1883年-1969年」
のことを教えてくれました

合気道の開祖 **植芝 盛平** うえしば もりへい 1883年-1969年

「合氣道の創始者である植芝
盛平翁は、私にとって神様のよ
うな存在です」田辺市内で合氣
道場を主宰し、その普及に努め
る五味田聖二さんが、盛平翁に
初めて会ったのは小学4年生の
ときだと言います。「当時、身
体の弱かつた私を心配して親が
道場に通わせたのですが、正式
に道場生になつたのは中学1年
生のときでした。大先生（盛平
翁）は、私に技術よりも心の修
行、つまり精神の修行が大切で
あることを教えてくれました」



The practice of "aikido," founded by Morihei Ueshiba, has spread throughout Japan and onto many areas of the world, especially Europe.

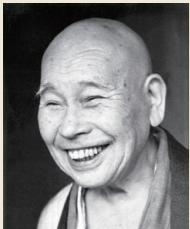


植芝盛平翁顕彰会 理事長
五味田 聖二さん

して多くの人に出会い、「和合」
を尽くすこと。田辺市立武道館
正面玄関前にある両手を広げ
た盛平翁の銅像は、「技」と共
に「宇宙の和合精神」を表現し
ているといわれ、盛平翁が創始
した合氣道は、日本はもとより
ヨーロッパを中心に世界各地に
広がっています。



山本 玄峰 (やまもと げんぽう) 1866年-1961年



本宮町生まれで、24歳時に失明後、四国八十八箇所の靈場巡りに出ました。全国を回って修行を行いました。白隱慧鶴の古刹を再興します。'45年、鈴木貫太郎首相に終戦を勧め、「象徴天皇制」を発案するなど、鈴木首相の相談役も務めました。

Genpo Yamamoto, who became blind at the age of 24, served as an advisor to Prime Minister Suzuki, recommending the end of war in 1945.

脇村 義太郎 (わきむら よしたろう) 1900年-1997年



田辺市生まれで、昭和から平成の経済学者であり、東京大学名誉教授でもあった脇村氏は、海運・保険・石油などの世界経済や経営史を研究しました。財閥解体・海運業界再編など数多くの産業政策に参画し、'88年から'94年まで日本学士院長を務めました。

Yoshitaro Wakimura, a scholar of economics in the Showa(1926-1989) and Heisei(1989-present) eras, was a professor emeritus at Tokyo University.

片山 哲 (かたやま てつ) 1887年-1978年



田辺市生まれで、東京帝国大学法学科卒業、弁護士となります。社会民衆党の結成に参加し、書記長に就任します。'30年、衆議院議員に初当選し、以後、当選12回を数えます。戦後、日本社会党結成に参加し、'47年、内閣総理大臣に就任。'63年に政界を引退しました。

Attorney Tetsu Katayama was first elected to the House of Representatives in 1930, and went on to serve as Prime Minister in 1947.

高川 格 (たかがわ かく) 1915年-1986年



田辺市生まれで、本因坊戦9連覇の功績により名誉本因坊として「高川秀格」と号し、後に二十二世本因坊を贈られました。「流水不争先」を信条とする昭和を代表する名棋士です。'74年に紫綬褒章、'85年に勲三等旭日中綬章など多くの受賞、褒章を得ました。

A renowned master of the game of "igo," Kaku Takagawa received the Purple Medal of Honor in addition to many other awards.

小川 琢治 (おがわ たくじ) 1870年-1941年



田辺藩儒学者 浅井家に生まれました。地学の研究を志して、日本各地を調査し、日本列島の地質二重構造説・日本アルプスの低地氷河存在説などを発表します。'26年、帝国学士院会員に任命されました。湯川秀樹・小川芳樹・貝塚茂樹らの父です。

Takaji Ogawa carried out research in geosciences throughout Japan, and published many treatises.

野長瀬 晩花 (のながせ ばんか) 1889年-1964年



中辺路町近露生まれで、谷口香崎に師事しました。その後、官展に反する姿勢を示し、個展などで作品を発表します。'18年には土田麦僊らと国画創作協会を創設し、日本画壇に新風を吹き込みました。また、信州の画家、詩人らと白炎社を結成し、芸術文化運動に貢献しました。

The painter, Banqua Nonagase, brought new influences into the Japanese art scene.

田辺ゆかりの 偉人たち

世界的な博物学者 **南方 熊楠** みなかた くまぐす 1867年-1941年



和歌山県が生んだ博物学・民俗学の巨星「南方熊楠」は、東京大学予備門退学後、アメリカ・キューバ・イギリスに遊学し、数多くの論文を発表しました。「ネイチャーアイ」掲載の論文数では、いまだに日本人で彼の右に出るものはないません。特に変形菌(粘菌)の研究は有名で、彼の名前の付いた「ミナカテラ・ロンギフィラ」があります。今から100年前に「エコロジー」(エコロジー)という言葉を使い、神社林伐採による生態系破壊の危機に対しても反対運動に奔走し、自然環境を守りました。「繼承王字・野中の一方杉」をはじめ、熊野古道には今も熊楠ゆかりの神社や神社林が点在しています。



南方熊楠顕彰館 館長
松居 竜五さん

南方熊楠顕彰館



菌類のうち、キノコについて多くの努力を費しました。乾燥標本だけではなく、彩色図に専門的な記載文を付けたものを約400枚も作成しました。